

フランスサイエンス研修 中間発表会

12月19日の放課後、各グループが設定したテーマに対して調べ、考えたことを共有する目的で、中間発表会を行いました。

発表テーマは、「除去土壌の認知度を上げるために」、「核融合発電およびITER運用における現状と課題」、「ITER開発における国際協力関係と責任」、「核融合発電のこれから」、「原子力発電の国際比較」です。ITERを研究するグループも、先週のNEA/OECDの職員との交流を受けて、原子力発電の事例を基に比較しているグループもありました。3月の渡仏に向け、より理解を深めていてもらいたいです。

